

新しい公共をつくる市民キャビネット 1周年記念 農都地域部会からメッセージ

私たち「農都地域部会」は
市民キャビネット設立1周年にあたって
この1年の活動をふりかえり
まとめた政策提言を今後に生かすため
全国の市民の皆様へメッセージを発信します

この1年、私たちは皆で考え 政策提言をまとめました！

5つの政策提言

1 学校給食の有機化

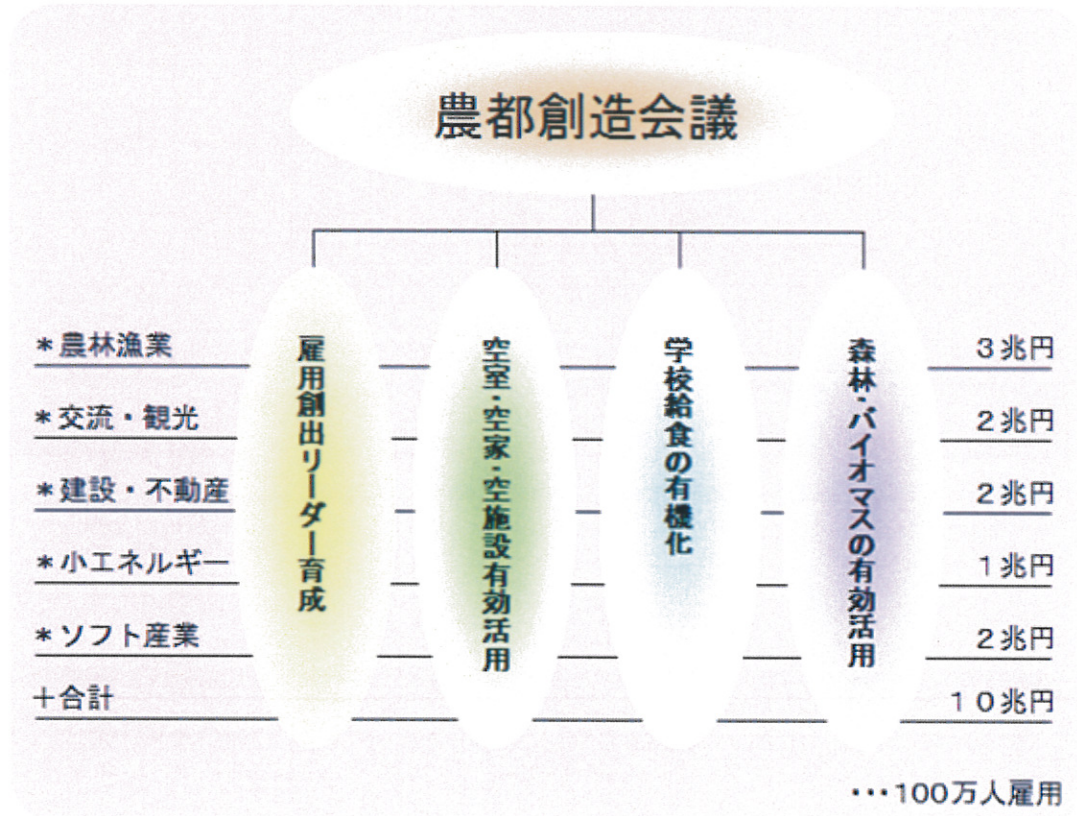
2 森林・バイオマスの有効活用

3 雇用創出に向けた地域リーダー育成プログラムの実施

4 都市・農村の空室・空家・空施設の有効活用

5 ニッポン農都創造会議の創設

都市の経済力と農産漁村の地域資源を有効活用
新しい地域経済・地域コミュニティの創出
—内需型地域産業10兆円、地域雇用100万人の実現—



農都地域部会の提言が実現すると 世の中こうなります！

i 学校給食が有機化されると

- 地産を前提として、地域に有機農家が増えれば地域資源を活かした堆肥を作るために落ち葉が必要で山の整備が進みます。そして、針葉樹に代わり広葉樹の植林が始まり、広葉樹の実は動物たちのえさになり獣害が減ります。広葉樹林では生物が多様に人と共生できます。
- 有機農産物を再生産可能な価格で買い上げる費用の増加分は政府が負担します。農家が慣行農業から有機農業に転換するきっかけとなり、有機農業の普及が進みます。農家の収入増加につながり、やる気が喚起され、遊休地の活用が進みます。
- 子どもたちの食育活動として農業体験が活発になり、地域の中で顔の見える関係が復活し、コミュニティが取り戻されます。お金も物も人も地域内循環するので地域が豊かになります。

ii 森林・バイオマスが有効活用されると

- 多様な生態系を有する森林環境の保全とともに、林業が活性化し、新商品開発が進み、木製品・木造住宅の新たなマーケットが創造され、温もりのあるエコライフが身近になります。

iii 雇用創出に向けた地域リーダー育成プログラムが実現すると

- ファーマーズマーケット、市民農園、農家レストラン、農村自然エネルギー開発、交流観光、健康住宅等の6次産業化が進展し、地域と都市の双方で雇用の創出が進みます。
- 老人力の活用によって医療費低減と伝統継承が生じ、人間力に溢れた人材育成が期待できます。

iv 都市・農村の空室・空家・空施設を有効活用すると

- 市民による持続可能なコミュニティ「エコビレッジ」作りが進みます。
- 耕作放棄地を新たな住民で有効活用することで、都市で培われた技術や問題意識を心の故郷に生かす民族大移動が実現し、隠れた潜在的な事業が顕在化し、雇用が創出されます。

v ニッポン農都創造会議が創設されると

- 政府内に「農都創造会議」が設置されると、中長期国家戦略策定と事業評価等に、モノの豊かさから心と生活の豊かさへ価値観をシフトした市民や地方の視点が入り入れられ、持続可能性を中心軸に置いた成長戦略への転換が進みます。
- 「新しい公共」が地方自治体に普及し、市民目線による地域の独自性が進展することから、都市と農山漁村の格差を一面的にみる手法が不要となり、公的資金の節約と経済活性化につながります。
- 島嶼や中山間地域の特性を生かした地域振興が進み、日本再生の方向性がくっきりします。

私たちは、市民の連携による 社会の進化をめざします

- 豊かな生き物があふれいつくしむ里山・里地・里海を復元し、若者も高齢者も役割を發揮して支えあう、健康で文化的な社会を実現します。
- 地域と伝統の中に知恵と文化を掘り下げ、自然と人間が無駄なく生き生きと繋がりがあつた、地球環境にやさしく持続的なライフスタイルを構築する場を提供します。
- 豊かな自然環境の中で、経済社会と科学技術が手を携えて、感性と知力にあふれた子供たちを育て、無駄のない美しい地球を取り戻します。
- 元気な子ども達の声が響き、美味しい空気、美味しい水、美味しい食べ物で、年齢や性別を超えてみんなが笑顔で元気になり、市民幸福度が増す社会を実現します。

**農都地域部会は、全国の市民の皆様と一緒に活動が続けたい
と思います。ともに連携して国づくりを行いませんか？**

農都地域部会への入会をおまちしています！

月に1回程度、部会と勉強会を開催しています。



新しい公共をつくる 市民キャビネット 農都地域部会



この1年、皆で考え政策提言をまとめました

5つの政策提言

1. ニッポン農都創造会議の創設
2. 雇用創出に向けた地域リーダー育成プログラムの実施
3. 都市・農村の空室・空家・空施設の有効活用
4. 学校給食の有機化
5. 森林・バイオマスの有効活用

いま自発的に社会を良くしていこうという人たちによる連携した取り組み「新しい公共」を推進する動きが高まっています。

全国各地で無数に起こる新しい公共のうねりをより強くしていこうと、2010年1月29日、「新しい公共をつくる市民キャビネット」が結成されました。

市民、NPO からの政策提言とその実現をめざしています。

「農都地域部会」は、日本の農山漁村と都市を結び、農都地域に存在するさまざまな課題を考え解決を図るため、市民キャビネットの中に設置されました。

モノの豊かさから心と生活の豊かさへ価値観をシフトした市民や地方の視点を取り入れられ、みんなが笑顔で元気になり市民幸福度が増す社会を実現するために、政府・自治体に政策提言を行っていきます。

私たち市民、NPO は、連携して国づくりを行っていく必要があるのではないのでしょうか？
新たな時代を切り拓く野心的な取り組みに、ぜひあなたもご参加ください！



■新しい公共をつくる市民キャビネット 農都地域部会に入会しませんか？ 月に1回程度、部会と勉強会を開催します。メールアドレスを登録していただくと、メーリングリストで意見交換できます。

■連絡先

農都地域部会 事務局(担当:杉浦)

TEL 080-5485-1440

Email CCNP-noutochiiki@gmail.com

